

6年 10 (2)	起こりうる場合の数	__年 __組 名前
------------------------	-----------	---------------

1 落ちや重なりがないように、すべて書き出しましょう。

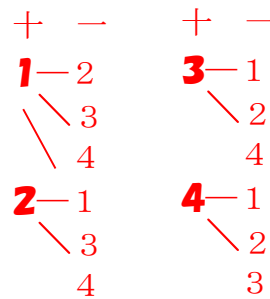
4枚のカード①、②、③、④から2枚を使ってできる2けたの整数は、全部で何通りあるでしょう。

解答例

・表に整理する

十	一	十	一
1	2	3	1
1	3	3	2
1	4	3	4
2	1	4	1
2	3	4	2
2	4	4	3

・樹形図で表す



※ 1番の人を固定したり、かく順番の優先順位を決めたり (1⇒2⇒3⇒4 の順番に優先して書く) して考えると、落ちや重なりがないようにできます。

(答え) 12通り

2 ①を生かして、考えましょう。

4枚のカード①、②、③、④から2枚を使ってできる2けたの整数は、全部で何通りあるでしょう。

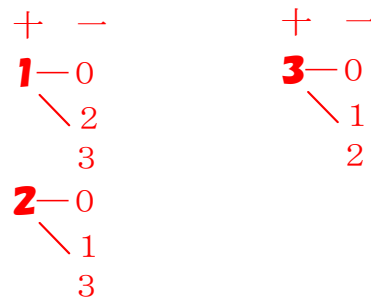
解答例

①が十の位にくると、2けたの整数にはならない。

・表に整理する

十	一	十	一
1	0	3	0
1	2	3	1
1	3	3	2
2	0	0	1
2	1	0	2
2	3	0	3

・樹形図で表す



(答え) 9通り